Q

ᡛᠨᢖᢗこၓᡠᡔᠰ

きりずない

きりすとこどもえんきりすとこともえんきりすとこともえんきりすとこともえんきりすとこともえんきりすとこともえん きりすとこともえん きりすとこともえん きりすとこともえん きりすとこともえん

- ◎保育者や友だちと共に体を動かす喜びを感じる
- ◎自分の思いを伝える
- ◎季節の移り変わりを感じ、身近な自然と出会う

3・4・5歳児9月主題 「きもちがいい」

月のねがい

- ◎季節の移り変わりを感じ、身近な自然とふれあう
- ◎夢中になって遊びこむ中で、探索や発見、試行錯誤する



「ともはどんな時にも愛するものだ」

友情物語 ダビデとヨナタンの友情は知る人ぞ知る実話です。(サムエル記上20章 彼らは互いのためには自分の命さえも差し出す覚悟の友情でした。互いに信頼し合い. 助け合いました。これに反して、夏目漱石の小説「こころ」では、同じ女性を好きになった 二人の大学生。「友人として、君に言いたい。大学は勉学第一。女にうつつを抜かす場で はない。」といって、友人を自殺に追い込み、その女を奪う筋書きで何とも後味悪い作品。

どんなときでも愛する(大切にする)ものだ 利用価値があるから、助けてくれるから、頼り になるから、気が合うからなどの理由で友情を考えるのは間違いでしょう。真の友情は「ど **んな時」**でも大事にしあうことが肝要です。イエスはいわれました。 「友のためにその命を捨て ること、これより大きな愛はない。」(ヨハネ福音書15章)と教えました。そして、自らは人類の 罪の身代わりとなって十字架に死にました。

友情は幼児期の人間関係から こども園では、園生活の中でいるいろな人と出会い 経験します。喧嘩もします。そのような体験から真の友情が生まれ、神様がその友情を守っ てくださいます。

前理事長 池田公榮



9月の行事予定

10月の行事予定

運動会予行

市民体育祭

振替休日

秋の遠足

第58回大運動会

10 日(木) 誕生会(9月生まれ) おすもう大会 19日(十) 29 目(火) 就学前検診

利用料見直しのお知らせ

現在の利用料額は、H25.1~12 期の所得 額によって算定されております。H26.1~12 期の市民税額における階層の変動に伴い 市による利用料の見直しが行われます。 9月分より保育料が変更になる世帯もあ ります。該当される方には、変更通知書 を配布致しますのでご確認下さい

なお, 利用料についての質問等は市福 **祉事務所・子育て支援係**へお願いします。

担任異動のお知らせ

この度, めぐみ組担任の山田留美子保 育教諭が、家庭の都合で非常勤勤務に異 今までどおりめぐみ組で保育に あたりますので、今後ともよろしくお願 いします。9月からの担任は,伊豆元奈 緒子主幹保育教諭が担当します。

夏休み、子どもたちが夢中になって遊んだ泥団子づくりのおはなしです。 初めは泥んこのヌルヌル感を楽しむだけだったのが、カチカチに固まるこ

また砂をかけてこする。この作業をひたすら繰り返していくと、きれいな泥

そんなある日、事件が起こりました。年長の女の子が乾かしておいた大事 な団子を1歳の子が見つけ、ままごとかごにポイッ!・・・ボトン!あ~ぁ、壊れ てしまいました。先生たちはドキッ!年長の子はガッカリ!です。さてどうす るのかなと様子を覗っていると、なんと再び団子作りをはじめました。今度 は隠し場所探しも念入りです。その子が「影で暗い所、そして小さい子の届か おいた棚の前に立たせました。「この団子に届くか手を伸ばしてみて!」・・・

さて、今年の運動会のテーマは"お仕事"です。家庭を守るために一生懸命 働いているお父さんお母さんのことを大好きな子どもたち。そんなお仕事を まねっこしたりして運動会を組み立てていきます。どうぞ、お楽しみに! そして、子どもたちのお仕事は"あそぶこと!"。小さな頭の中をフル回転

させ、面白いことをいっぱい見つけます。疲れることを忘れるほど無我夢中 に遊べる子どもになってほしいと願います。

主幹保育教諭 松元かおり

7日(水)

10 目(十)

11 日(日)

12 日(月)

28 日(水)

山口 創 著

抱っこについては、今でも「抱きぐせ」がつくからよくな いものとの考えが残っているようです。

あなたはあなたの母親に「抱きぐせをつけちゃダメ」とい われたことはありませんか?あなたの母親もその母親に同じ ことをいわれてきていたのではないでしょうか?

子どもの要求のままに抱っこをしていると、抱っこをます ますせがまれるようになる。抱っこがくせになると子どもが 親離れできなくなり、自立も遅れる。これが「抱きぐせがつ」 くとよくない」の主な理由といえるでしょう。

でも、これは誤った考えです。

そもそも「くせ」という言葉にも問題があります。一般的 に「くせ」とは悪い習慣を指す場合が多く、「だから直さな くてはいけない」といった発想につながってしまいます。

子どもが「抱っこされたい」と思うのは本能的な欲求です し、それを求めるのも生得的(生まれつき)ともいえるもの です。「くせ」と呼ばれるような悪いものではなく、むしろ それは正常な発達なのですから、「抱っこされたい」という 欲求はできるだけ満たしてあげることが大事です。

抱っこに関しては、抱きぐせがつくことよりもむしろ、小 さいころに抱かれ足りなかったことから起こる将来的な心の 問題のほうがずっと深刻です。

乳幼児のときにたっぷりとスキンシップをとり、抱っこを たくさんしてあげたほうが心は満たされ、かえって子どもの 自立を早めます。研究からも、親とのスキンシップが多い子 は、子どもを依存的にするどころか、子どもが依存的になる ことを防ぐことがわかっています。

「抱っこ、抱っこ」とせがんでくるのは、ほんの一時期の ことです。不思議なことに、ある年代に達すると求めてこな

もちろん、いくつになっても不安になったとき、ストレス があったりするときは膝に乗ってきたりということはありま すが、ずっと抱っこされていたいと思う時期は、本当にごく わずかな時期なのです。

その短い期間、たっぷりと抱っこして甘えさせて、子ども の心をできるだけ満足させるほうが、子どもの将来にははる







。のな見ど

のり保内ま現り誤も思にき